

知財ist研修2017シラバス

【知財ist研修2017】	
課程	海外課程
科目	中国特許出願の実務と管理
副題	～中国現地代理人としての実務上のノウハウも伝授～
日程	2017年10月3日（火） 10:00～17:00
講師	北京銀龍知識産権代理有限公司 弁理士 雙田 飛鳥 氏
科目別受講料	会員18,000円、一般22,000円（消費税8%含む、テキスト代含む）
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料（45日間） 会員500,000円、一般600,000円 実務・訴訟・海外おまとめ受講料（19日間） 会員280,000円、一般350,000円 海外課程おまとめ受講料（4日間） 会員66,000円、一般82,000円
説明	<p>本科目は、中国特許に関して、出願・代理人・審査官の基本情報から、分割やPPHなどの出願段階の手続、他社出願経過の確認方法、情報提供、登録要件、審判手続、誤訳対策まで、1日間をかけて網羅的に講義します。日本と対比しつつ法令だけでなく実務での取扱い等、現地ならではのノウハウも伝授いたします。専利法第4次改正は来年度になりそうですが、2016年4月1日から施行された司法解釈など、中国の最新知財動向についてもご紹介いたします。</p>
レポート、演習の有無等	<p>講義中にレポート課題を提示します。希望者は講師による採点を受けることができます。（おまとめ受講者で、知財ist研修の修了証書が必要な方はご提出が必須です。）</p> <p>レポートの返却は、ご提出期限より2、3カ月後となります。</p>
事前質問について（研修日より1週間前まで）	<p>研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、9/21までにメール（chizaist@jiii.or.jp宛）にて承ります。</p> <p>（ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。）</p>

知財ist研修2017シラバス

<p>研修項目（昨年度目次例等）</p>	<p>1 中国出願・代理人・審査官の基本情報</p> <p>2 中国の特許出願の手續と管理ポイント</p> <p>3 出願後の手續（特許審査）と管理ポイント</p> <p>4 第三者の出願・権利に対する状況確認と対応</p> <p>5 特許要件と明細書、クレームの記載要領</p> <p>6 ソフトウェア関連発明（商業方法）</p>	<p>7 中国実用新案</p> <p>8 復審</p> <p>9 無効審判</p> <p>10 訴訟</p> <p>11 中国語への翻訳 問題と対策</p>
<p>参考書籍等</p>		
<p>過去受講された方々からの感想等</p>	<p>・中国は出願件数は多くないものの市場規模もあり、重要と考えているため興味深かった。また、数値を示していたので、説得的だった。</p> <p>・補足の資料も含めて、とてもわかりやすかったです。</p> <p>・中国特許は分かりやすいテキストもなく理解できずにいましたが、今回の講義で大部分がクリアとなり、頭の整理をすることができました。</p>	
<p>研修をご欠席される場合は。</p>	<p>・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。</p> <p>・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付（ないし直接お渡し）いたします。</p> <p>・希望者は、講義（講師の声のみ）を録音したCDを借りることができます。事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。（返却は郵送でもかまいません。）（貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。）</p>	
<p>弁理士会継続研修</p>	<p>本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると外部機関研修として、5.5単位が認められる予定です。</p>	

2017.5.11